

平成 15 年 11 月 21 日

各 位

会社名 株式会社日本ユニパックホールディング
 代表者名 取締役社長 三好 孝彦
 コード番号 3893

中期経営計画の生産体制再構築を前倒し実施

- 日本製紙富士工場の抄紙機 1 台を停機 -

日本ユニパックホールディングは、子会社の日本製紙株式会社富士工場（静岡県富士市）の抄紙機 1 台（10号抄紙機（微塗工紙））を平成16年3月に停機することを決定しました。

今回の停機によりグループ全体の塗工紙系マシンの需給ギャップを解消し、生産性の向上を図ります。また、同工場は首都圏に近く古紙調達や製品輸送において他工場に比べ優位性がある為、今後はその優位性を活かしながらコスト改善に努め、生産効率のアップ、固定費削減等を図ります。

なお、停機する抄紙機の製品は、同工場内の他マシンおよびグループ内の他工場にて引き続き生産を行い、ユーザーへの供給・品質維持について万全を期します。

当社は、本年9月までに6台の抄紙機を停機し、さらに本年8月に発表した通り白老工場の抄紙機2台を平成16年3月に停機する予定です。今回、富士工場抄紙機の停機を前倒しで行い、本年4月に発表した「第一次中期経営計画（平成15年度から17年度）」の早期かつ確実な実現を進めていきます。

1. 富士工場10号抄紙機の概要

(1)年産能力 45千トン (2)主要品種 微塗工紙、B2コート

2. 日本ユニパックホールディンググループ生産体制再構築の進捗状況

	当初スケジュール			今回の見直し後スケジュール			
	停機台数	工場・号抄紙機	時期	停機台数	工場・号抄紙機	時期	主要銘柄
平成14年度	2台	亀有3号 亀有5号	H15.3 H15.3	2台	亀有3号 亀有5号	H15.3 H15.3	チップ・ホール ライナー
平成15年度	4台	白老5号 伏木3号 小松島2号 白老2号	H15.9 H15.9 H15.9 H16.3	7台	開成2号 白老5号 伏木3号 小松島2号 白老1号 白老2号 富士10号	H15.6 H15.9 H15.9 H15.9 H16.3 H16.3 H16.3	家庭紙 上質紙 グラビア PPC用紙 ライナー 新聞用紙 微塗工紙
平成16年度	5台	白老1号 開成2号 他 3台	H16.9 H17.3	3台			
平成17年度	2台	富士10号 他 1台	H17年度	1台			

（注）網掛け部分は、停機スケジュールを前倒しした抄紙機です。

本件についてのお問い合わせ先

日本製紙株式会社 取締役企画本部長代理 福永 行雄 TEL：03-3218-8036

以 上